

Press Release

2026 年 9 月 15 日
中部電力株式会社

浜岡原子力発電所 275kV 開閉所（放射線管理区域外）における 制御盤内での出火（火災）

2026 年 9 月 15 日、定期点検中の浜岡原子力発電所 3 号機中央制御室にて当社社員（運転員）が 275kV 開閉所（放射線管理区域外）にある接地開閉器（注 1）の取付操作を実施したところ、接地開閉器が正常に動作しませんでした。そのため、現場を確認したところ、午前 10 時 42 分に接地開閉器の制御盤内での出火（手のひら程度の火）していることを確認しました。

直ちに初期消火を実施するとともに、午前 10 時 51 分に消防署に通報しました。

初期消火により、速やかに火は消し止められました。その後、午前 11 時 13 分に消防署により鎮火が確認されました。

本事象は外部への放射能の影響に係る事象ではなく、人身災害ありません。また、他の設備への影響はなく、原子力安全への影響はありません。

当該事象については、午前 10 時 55 分に当社として火災と判断し、発電所周辺市町との安全協定（注 2）に基づく通報事象「発電所敷地内において火災その他の災害が発生したとき」に該当することから、お知らせいたします。

この度は、ご迷惑・ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、原因を調査し適切に対応してまいります。

別紙 浜岡原子力発電所 275kV 開閉所（放射線管理区域外）における制御盤内での出火の状況

注 1 接地開閉器とは、設備の点検や保守作業時に、機器や電線を地面へ接続して電気を逃がし、感電や設備損傷を防止するための設備です。

注 2 静岡県、御前崎市、牧之原市、掛川市および菊川市と当社が締結している「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定書」および静岡県、島田市、磐田市、焼津市、藤枝市、袋井市、吉田町および森町と当社が締結している「浜岡原子力発電所の周辺市町の安全確保等に関する協定書」のことです。

以 上